



報道資料

平成18年5月23日
中国電力株式会社

託送供給約款の変更届出について

当社は、特定規模電気事業者等が当社の送配電ネットワークをご利用いただく場合の託送料金について、平成18年7月1日から料金引下げを実施することとし、本日、経済産業大臣に託送供給約款の変更届出を行いました。

概要は次のとおりです。

○託送料金の概要

当社は、送配電ネットワークに係る一層のコストダウンなど、経営効率化の成果と今後の効率化努力を最大限に織り込むことにより、託送料金の引下げを行うことといたしました。

具体的には、平成18年度の1年間を原価算定期間とし、経済産業省令（一般電気事業託送供給約款料金算定規則）に基づき託送関連コストを算定した結果、高圧で供給する場合の平均単価は4.67円/kWh、特別高圧で供給する場合の平均単価は1.84円/kWhとなり、それぞれ、0.33円/kWh（6.6%）、0.06円/kWh（3.2%）の引下げとなります。

なお、今回の変更届出にあたりましては、原子力発電における使用済燃料の再処理等に必要な費用（バックエンド費用）のうちの既発電分を託送料金に反映しております。

（高圧、特別高圧とも0.07円/kWh）

平均単価	(円/kWh)			
	現行	改定	引下げ幅	改定率
高圧で供給する場合	5.00	4.67	▲0.33	▲6.6%
特別高圧で供給する場合	1.90	1.84	▲0.06	▲3.2%

以上

料金単価表

〔 料金には消費税等相当額が含まれています。負荷変動対応電力の現行料金には、平成18年1月～3月の通関統計実績に基づく燃料費調整額が含まれています。 〕

1. 送電サービス料金

			現行料金	改定料金	
標準 接続送電 サービス料金	高圧で 供給する場合	基本料金 (円/kW)	525.00	525.00	
		電力量料金 (円/kWh)	3.34	3.05	
	特別高圧で 供給する場合	基本料金 (円/kW)	346.50	346.50	
		電力量料金 (円/kWh)	1.26	1.19	
時間帯別 接続送電 サービス料金	高圧で 供給する場合	基本料金 (円/kW)	525.00	525.00	
		電力量料金 (円/kWh)	昼間	3.80	3.45
			夜間	2.70	2.46
	特別高圧で 供給する場合	基本料金 (円/kW)	346.50	346.50	
		電力量料金 (円/kWh)	昼間	1.39	1.27
			夜間	1.07	1.06
ピークシフト割引 (円/kW)		高圧で供給する場合	446.25	446.25	
		特別高圧で供給する場合	294.00	294.00	
近接性評価割引 (円/kWh)			0.05	0.06	
予備送電サービス料金 (円/kW)	A	高圧で供給する場合	77.70	76.65	
		特別高圧で供給する場合	63.00	61.95	
	B	高圧で供給する場合	152.25	151.20	
		特別高圧で供給する場合	100.80	99.75	

2. 負荷変動対応電力料金

			現行料金	改定料金	
標準変動範囲内電力料金 (円/kWh)			9.44	8.95	
選択変動範囲内電力料金	基本料金 (円/kW)		840.00	808.50	
	電力量料金 (円/kWh)	昼間	夏季	17.09	16.71
			その他季	12.39	11.90
		夜間	11.19	10.80	
変動範囲超過電力料金 (円/kWh)	昼間	夏季	74.93	73.43	
		その他季	46.74	44.65	
	夜間	39.58	38.16		

バックエンド費用における既発電分の取り扱いについて

- 平成17年10月に「原子力発電における使用済燃料の再処理等のための積立金の積立て及び管理に関する法律」が施行されたことを受け、電気料金を通じてお客さまにご負担いただいているバックエンド事業*にかかわる費用（バックエンド費用）の範囲が変更となり、再処理施設の廃止措置にかかわる費用等についてもその対象となりました。
- こうした新たに対象となったバックエンド費用のうち、過去の発電に相当する部分（既発電分）については、一般電気事業者（電力会社）から電気を購入されているお客さまのみならず、特定規模電気事業者等から電気を購入されているお客さまも含めて、全てのお客さまから広く申し受けることとなります。

*原子力発電に使用された原子燃料の処理・処分を行う事業。

